

# 漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

# 漁港漁場月報

平成22年8月15日 発行  
 毎月1回15日発行  
 編集兼社団法人 全国漁港漁場協会  
 発行人 田中潤兒  
 東京都港区赤坂1-9-13三倉ビル8階  
 電話 東京(5114)9981  
 定価 1部 70円  
 (会員の購読料は会費の中に含む)

## 平成22年度 第3回海洋・沿岸域における水産環境整備の技術検討会開催



水産環境整備の技術検討会の様子

水産庁主催による平成22年度第3回海洋・沿岸域における水産環境整備の技術検討会が、7月27日(火)午前10時より農林水産省8階中央会議室において開催された。

今回の検討会は、去る6月25日に開催された第2回の検討会での委員からの意見を整理し、それらに対する回答を報告するところから、最終的な報告書である「水産環境整備の推進に向けた（仮称）検討会内容について（タリクテ調査の事例等）について」の紹介が行われた。

検討会は、  
 (一) 水産環境整備の推進に向けた意見  
 (二) モニタリング事例  
 (三) 水産環境整備の推進に向けた  
 (四) その他

の4議題が行われ、座長である東京大学副学長の磯部教授の進行により進められた。

議題に沿った資料に基づきそれぞれの担当者から説明が行われ、各委員より発言意見が多数出された。

(資料及び説明担当者)  
 (一) 水産環境整備の推進に向けた意見 提案(前)検討会委員 宇野神楽丸  
 (二) モニタリング事例 宇野神楽丸  
 (三) 水産環境整備の推進に向けた意見(仮称)水産庁計画課長 宇野神楽丸  
 (四) その他 宇野神楽丸

① 議場調査・底質調査の事例  
 ② 水産庁計画課長 宇野神楽丸  
 ③ 都道府県の意見をまとめた事例  
 ④ その他

進められて、各都道府県に正行向けに（仮称）の修正に向けて意見照会が行った。

その後、全体について意見交換が行われ、次回開催を三重県に決定し、検討会を終了した。

翌日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

その後、全体について意見交換が行われ、次回開催を三重県に決定し、検討会を終了した。

翌日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

## 関東・東海地区漁港漁場協議会 茨城県ひたちなか市で開催、1都6県参加

平成22年度関東・東海地区漁港漁場協議会が、7月8日(木)午後5時30分から茨城県ひたちなか市の「クリスタルパレス」にて開催された。

この日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

その後、全体について意見交換が行われ、次回開催を三重県に決定し、検討会を終了した。

翌日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

## 近畿ブロック漁港漁場協議会 京都府宮津市で開催、6府県が参加

近畿ブロック協議会の様子

第30回近畿ブロック協議会が、7月15日午後3時から京都府宮津市の「宮津ロイヤル」で開催された。

この日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。



近畿ブロック協議会の様子

山及び兵庫の6府県等の開催代表として京都府漁港漁場協議会の佐々木新一郎会長(京都府漁業協会)より、「国内経済は低迷状態から抜け出せず、テラレ状態に陥り、透明なまま推移している。一方、漁業は水揚げと漁獲が低迷し、厳しい状況が続いている」として、水産環境整備の推進の重要性を述べた。

この日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

その後、全体について意見交換が行われ、次回開催を三重県に決定し、検討会を終了した。

翌日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

## 東北太平洋漁港ブロック協議会 福島市で開催、4県が参加

東北太平洋漁港ブロック協議会の様子

第30回東北太平洋漁港ブロック協議会が、7月15日(土)午後3時から福島市の「福島ロイヤル」で開催された。

この日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

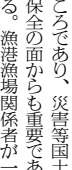
その後、全体について意見交換が行われ、次回開催を三重県に決定し、検討会を終了した。

翌日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

同日、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。

その後、全体について意見交換が行われ、次回開催を三重県に決定し、検討会を終了した。

翌日は、那珂湊漁港及びシロカキ(大船原)子力研究開発機構と高エネルギー加速科学研究機構の共同運営施設での視察を行った。



東北太平洋漁港ブロック協議会の様子

# 北日本地区漁港漁場協議会

## 新潟県で開催、5県が参加

平成22年度北日本地区漁港漁場協議会が、7月13日午後1時30分から新潟市の「ホテル日航新潟」において、秋田、山形、新潟、富山、石川の5県の漁港漁場関係協会の代表者ら約40人が参加して開催された。

大滝正正(新潟県水産振興協会会長)が挨拶に立ち、「水産資源の減少、高齢化等による漁業従事者の減少に影響を、世界同時需要の大幅な落ち込みや魚価の低迷などにより、水産

# 各県総会

## 広島県漁港協会

広島県漁港協会(会長・田中達美)は、7月28日16時から広島市の「パナソニック」において、平成22年度通常総会を開催した。

田中達美会長の挨拶の後、来賓の宮水泰久(広島県漁港漁場協会会長)と広島県水産局長及び(財)全国漁港漁場協会会長(代理)・鹿田正一(理事)が、それぞれ挨拶した。

久保河内鎮孝氏(美能漁業協同組合組合長)を議長に選任して議事に入り、平成21年度事業報告及び収支決算、平成22年度事業計画及び収支予算

## 大分県漁港協会

大分県漁港協会(会長・藤本昭夫)は、7月20日午前10時30分から大分市の「大分水産会館」において、平成22年度通常総会を開催した。

冒頭の藤本会長の挨拶に続き、牧野大分県農林水産部課長、田中潤児(財)全国漁港漁場協会会長(代理)が来賓挨拶を述べた。

平川一春(大分県漁業協同組合組合長)を議長に選出

## 高知県漁港漁場協会

高知県漁港漁場協会(会長・仙頭義寛)は、7月20日15時30分から高知市の「三翠園」において、平成22年度通常総会を開催した。

仙頭義寛会長の挨拶の後、来賓の中谷元家(高知県漁業協同組合組合長)と高知市漁業協同組合(代理)・本間直久(高知市漁業協同組合組合長)がそれぞれ挨拶を述べた。

仙頭義寛会長を議長として議事に入り、平成22年度事業報告及び収支決算、平成22年度事業計画及び収支予算を提案し、承認した。

## 愛媛県漁港漁場協会

愛媛県漁港漁場協会(会長・中畑保)は、7月30日午後4時から松山市の「一松山全日空ホテル」において開催された。

中畑会長の挨拶の後、水産庁漁港整備部長(代理)・吉塚浩治(高知県漁業協同組合組合長)が来賓挨拶を述べた。

山内正吾(愛媛県漁業協同組合組合長)を議長として議事に入り、平成22年度事業報告及び収支決算、平成22年度事業計画及び収支予算を提案し、承認した。

## 水産庁長官に佐藤大臣官房長



佐藤水産庁長官

佐藤は昭和28年4月生まれ。愛知県出身。52年に農水省入省し、国立食糧農業機関(FAO)・鹿児島県、大臣官房総務課海外広報官、平成5年に水産庁へ転任。平成10年、大臣官房総務課長に就任。平成11年、大臣官房総務課長に就任。平成12年、大臣官房総務課長に就任。平成13年、大臣官房総務課長に就任。平成14年、大臣官房総務課長に就任。平成15年、大臣官房総務課長に就任。平成16年、大臣官房総務課長に就任。平成17年、大臣官房総務課長に就任。平成18年、大臣官房総務課長に就任。平成19年、大臣官房総務課長に就任。平成20年、大臣官房総務課長に就任。平成21年、大臣官房総務課長に就任。平成22年、大臣官房総務課長に就任。

## 中・四国漁港漁場団体協議会

### 徳島市で開催、9県が参加

第35回中・四国漁港漁場団体協議会が、7月26日午後3時30分から徳島市の「徳島東急イン」で鳥取、島根、岡山、広島、山口、徳島、香川、愛媛、高知の9県26名の関係者が出席して開催された。

冒頭挨拶に立った影山信良(徳島県漁港漁場協会会長)は、平成21年度事業報告及び収支決算、平成22年度事業計画及び収支予算を提案し、承認した。

中畑会長の挨拶の後、水産庁漁港整備部長(代理)・吉塚浩治(高知県漁業協同組合組合長)が来賓挨拶を述べた。

山内正吾(愛媛県漁業協同組合組合長)を議長として議事に入り、平成22年度事業報告及び収支決算、平成22年度事業計画及び収支予算を提案し、承認した。

## 川口毅氏の叙勲祝賀会開かれる

本年春の叙勲で瑞雲中級勲章を受章された川口毅氏(元水産庁漁港部長)の叙勲祝賀会が、7月2日午後6時30分から東京霞が関の東海大学友友会館で開催された。祝賀会には漁港漁場整備部(幹事)の幹部など約30名が参加した。

川口氏が技術に専らに打ち込んできたこと、同国



中・四国漁港漁場団体協議会の様子

長、田中潤児(山形県漁業協同組合代表理事組合長)が挨拶に立ち、北日本地区の各協会の総意が語られ、本田(新潟県漁業協同組合)が議長に選出された。

議長を務めた田中潤児は、冒頭の挨拶に続き、平成22年度事業報告及び収支決算、平成22年度事業計画及び収支予算を提案し、承認した。

中畑会長の挨拶の後、水産庁漁港整備部長(代理)・吉塚浩治(高知県漁業協同組合組合長)が来賓挨拶を述べた。

山内正吾(愛媛県漁業協同組合組合長)を議長として議事に入り、平成22年度事業報告及び収支決算、平成22年度事業計画及び収支予算を提案し、承認した。

## 漁港往来

自7月1日 至7月31日

7月2日(金) 田中会長は和歌山県へ出張

7月6日(火) 田中会長は香川県へ出張

7月8日(木) 田中会長は愛知県へ出張

7月13日(火) 田中会長は徳島県へ出張

7月15日(木) 田中会長は新潟県へ出張

7月26日(月) 田中会長は徳島県へ出張

7月28日(水) 田中会長は大分県へ出張

7月30日(金) 田中会長は愛媛県へ出張



川口毅氏を囲んで記念撮影

川口毅氏(元水産庁漁港部長)の叙勲祝賀会が、7月2日午後6時30分から東京霞が関の東海大学友友会館で開催された。祝賀会には漁港漁場整備部(幹事)の幹部など約30名が参加した。

川口氏が技術に専らに打ち込んできたこと、同国